

おくび



2004 11

NO.601

● 広報



シリーズ

8

と き 輝きの瞬間

輝く瞳、きらり

今年の春からすみれ保育園の保育士として勤め始めた五十嵐愛さん。「こどもと一緒に勉強しながら成長していきたい」と語り、子どもたちにそそぐ視線はいつもやさしく温かい。副担任となった「あやめ組」の子どもたちの「あいしえんしえ」という声が今日も響いている。

みんなの 広場

10/5

町内初の NPO法人誕生



共同作業所まんまる（渡辺重雄理事長）が、町内初のNPO法人（特定非営利活動法人）として、九月十六日、山形県より認証され、十月五日に法人の登記を完了されました。

まんまるは、障害者の就労援助の場として、平成八年に開設され、現在は、十八人のかたがたが、リサイクルせつけんの製造やさをり織りなどの仕事をしながら、日中活動の場として利用されています。



10/14~15

多くを学んだ 職場体験



町内各中学校の生徒が参加する職場体験が十月十四、十五日の二日間にわたって、町内六十四事業所で行われました。これは、小中高一貫教育の進路学習の一つとして位置づけられているもので、今年で四年目を迎えました。

当日は百八人が参加し、保育園や公共機関、自動車整備工場などそれぞれが希望する職場で、働く楽しさや厳しさなどを一生懸命に学んでいました。

小国町シルバー人材センター（仁科清實理事長）が、全国一斉のシルバーボランティアの日である十月十六日に、宇津峠の刈り払い作業を行いました。

これは、明治時代に小国新道として開削された宇津峠を復興し活用しようと、今年初めて企画されたものです。当日は、会員十三名が参加し、小国町側の旧道入り口より頂上までの間、約二kmを刈り払いました。



10/16

ボランティアで 宇津峠を刈り払い

ーこの人に聞くー



おぐに白い森株式会社
専務取締役 高力 公男さん

癒しのもてなしを目標に 親しまれる施設運営をめざす

10月からおぐに白い森株式会社専務取締役に就任された高力公男さんにお話をうかがいました。

「社会環境の変化に伴い、観光施設を利用されるお客様のニーズは多様化しています。そのような中で、私は小国の自然、人情を愛してくださる数多くのリピーターにプラスαを実現し、お客様の増加を目指していきたいと考えます。このため、インターネットなどを活用し、旬の小国の情報を発信することや、私自身も受けたいと思うサービスをお客様に提供し、満足度を高めたいと考えております。施設の管理についても、お客様のご意見、ご要望に可能な限りお応えできるよう努力していきたいと考えます。

お客様に喜ばれる仕事を基本に、素晴らしい自然や景観から受けた感動を増幅させる、『癒しのもてなし』を目標に社員一丸となって頑張りたいと考えております。町民皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いします」。

10/10

五十回を迎えた 地区対抗駅伝競走大会



五十回目を迎えた地区対抗駅伝競走大会が、十月十日に開催されました。
大会には、町内各地区体育協会八チーム、六十三人が参加。東原公園をスタートし、町民体育館、杉沢地区を四周

する九区間、全長二二・七kmのコースで熱戦が繰り広げられました。大会の結果、東南部地区体育協会が優勝し、二位には町岩東地区体育協会、三位には北東部地区体育協会がそれぞれ入賞しました。

10/11

伝統の職人技を披露 白い森木工まつり



白い森木工まつりが、十月十一日、山形銀行小国支店駐車場で行われました。
この催しは、小国町建築組合（川上昭男会長）が企画したもので、今年で三年目を迎えました。会場では、家づく

りの伝統儀式を披露する昔ながらの上棟式や、大工職人の技術を披露する「匠の技」の実演、木工体験などを行いました。また、アスモ駐車場では、秋のびつくり市も開催され、多くの人で賑わいました。

高齢者が生き生きと輝ける 町をめざして

介護保険制度5年目を迎えて

介護保険制度は、介護が必要な高齢者を社会全体で支える社会保障制度として、平成12年に始まりました。高齢社会が進む中で社会全体でこれを支えていく仕組みとして定着している一方、その負担軽減を図っていくための取り組みも重要になってきています。そこで、今回は、町の介護保険を取り巻く状況と福祉施策を紹介します。

三人に一人は高齢者

平成十六年四月一日現在の町の高齢化率（総人口に占める六十五歳以上の割合）は、三〇・一％です。これは、山形県の二四・六％、全国の一九・〇％と比べ、それぞれ五ポイント、一一ポイント高く、本町の高齢化が進んでいることがわかります。

また、独り暮らしと高齢者夫婦の世帯数が増加し、小国町では、高齢者の約三割がこうした状況で生活を営んでいるのが実態です。高齢者が安心して在宅での生活を送っていくためには、自らの健康づくりと支援体制の充実が求められています。

介護保険制度のあゆみ

介護保険は、三年ごとに見直しをする介護保険事業計画を基に運営されています。このため町では、平成十五年三月に、サービスを開始した平成十二年の計画の見直しを行

65歳以上のかたの介護保険料（年額）

	軽減されるかた		基準額を支払うかた	割増の保険料を支払うかた	
対 象 者	●生活保護の受給者 ●老齢年金の受給者で、本人・世帯全員が住民税非課税	●本人・世帯全員が住民税非課税	●本人が住民税非課税で、世帯内の誰かが住民税課税	●本人が住民税課税で、前年の合計所得額金額が200万円未満	●本人が住民税課税で、前年の合計所得額金額が200万円以上
保険料額（年額）	20,900円 （基準額×48％）	32,200円 （基準額×74％）	43,600円 （基準額）	54,500円 （基準額×125％）	69,700円 （基準額×160％）

平成十六年三月末現在の町内における要介護認定者は四百三十二人で、三年間で六十九人増加しています。

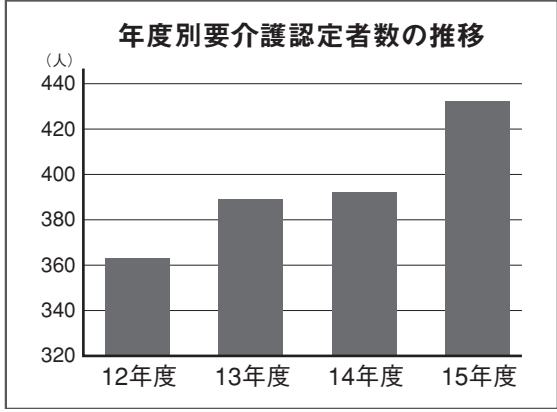
また、六十五歳以上の高齢者人口に占める要介護認定者の割合も一三・八％となり、三年間で一・六ポイント増え、高齢者の約七人に一人は日常

増える要介護者

い、平成十五年度から十七年度までの介護保険事業計画を作成しました。この見直しにあたっては、高齢者実態調査を実施し、介護認定者のサービス利用の意向や高齢者の在宅福祉サービスの需要等の把握に努めました。このほか、計画期間の三年間に要介護認定者数などの程度変動するか、また、これに伴って、介護サービスの種類や必要量を推計し、それを基に、十七年度までの介護費用を計算し、上の表のとおり介護保険料を決めました。また、調査結果に応じて提供していくサービスの内容も盛り込みました。

要介護認定者が増え続ける中、計画の目標を「高齢者が生き生きと輝ける町」とし、これを実現する基本課題として、①介護保険制度の充実をはじめ、②痴呆性高齢者支援対策の推進 ③高齢者の積極的な社会参加 ④介護予防の推進 ⑤地域生活支援体制の整備の五点をあげています。

生き生きと輝ける町



生活に何らかの支援が必要な状態となっています。

● ● ● 町の主な支援事業 ● ● ●

事業名	内容
ふれあい広場	閉じこもりを防止し、仲間づくりなどにより介護を予防します。
寝具洗濯乾燥消毒サービス	寝具を業者がお預かりして、洗濯・乾燥・消毒を行います。
生活管理指導員派遣	支援が必要である高齢者にホームヘルパーを派遣します。
短期入所支援	家族が在宅で介護できなくなったときに、一時的に施設に入所できます。
生きがい対応型デイサービス	通所により、食事や入浴などデイサービスが受けられます。
紙おむつ支給事業	紙おむつが必要なかたに紙おむつを支給します。
暮らしにやさしい住まいづくり助成事業	住宅の改修を行う場合、その費用の一部を助成します。
生きがい活動支援事業	介護予防の一環として、閉じこもり予防、生きがいづくりを行います。
地域介護予防教室	高齢者が要介護状態とならず社会生活が送れるよう支援しています。
高齢者等くらし応援事業	自力で除雪を行うことのできないかたに対して生活援助員を派遣します。
転倒予防教室	寝たきりの原因となる転倒を予防します。

それぞれの課題に対応していくため、左の「町の主な支援事業」に示した事業を展開しています。

特に介護予防の推進にあたっては、介護する方、介護される方それぞれが、自宅で安心して生活できる環境を整えていくための事業に取り組んでいます。

■介護する方の負担を軽減■

家族介護者交流会

平成十四年度から要介護度の高い四または五の寝たきりや痴ほうの高齢者を自宅で介護している家族の方を対象に、心身をリフレッシュしてもらうため家族介護者交流会を開

催しています。なお、今年度は五回の実施を予定しています。

お互いの経験を共有

舟山正義さん（片貝）

「私は、ケアマネジャーさんの勧めで、昨年、初めて家族介護者交流会に参加しました。



はじめは、自分の介護体験を話すことに抵抗を感じていましたが、お互いの体験を話して、苦労しているのは自分だけではないことがわかり、気持ちさが少し楽になりました。

また、普段は妻の介護で朝から夜まで家にいて、外出する機会も制限されますので、温泉に行き、食事をし、話をすることで気晴らしにもなります。介護者交流会をとおして、介護の苦勞を話すことができる知り合いも増えました。これからもぜひ開催してもらいたいです」。

■自宅での生活を支援■

暮らしにやさしい 住まいづくり助成事業

平成五年度から、住宅をさらに快適で安全な生活ができ

るように改造する場合、その費用の一部をお手伝いする「暮らしにやさしい住まいづくり助成事業」を行っています。

安全・安心な自宅での

生活を実現

安部新五郎さん（大宮）



「母の介護の関係で、昨年、助成事業を活用して住宅の改修に取り組みました。私の家では、段差が多く、移動しづらかったのですが、部屋と廊下との段差をなくし、部屋から浴室に向かうまでの通路に手すりをつけてもらうことにしました。高齢になると、ちよつとしたつまずきが大きなケガにつながるものが多く、いつも気をつけるようにしていますが、段差がなくなりました。現在、母は車いすでの

生活ですが、介護する方もされる方も、手すりがつき、段差のない自宅での生活は安心です」。

転倒予防教室

町では、平成十三年度から転倒予防教室を開催しています。この教室で、健康運動指導士として講師を務めている町立病院の木村陽子主任看護師は次のように話しています。



「高齢者が家の中で転んで、骨折したり頭を打ったりすると、もともと持っている病気が悪化したり、痴ほうや寝たきり状態になることがあります。このことから転倒予防教室では、筋力をつけ、生活環境を見直すことで活動的な生活の実現を応援しています。ボール遊びや朗読劇、温水プールなどでの簡単な運動を

とおして、楽しみながら転倒予防に取り組んでいます。教室の実施前と実施後に体力測定を行っています。参加された方のほとんどが、教室受講後には体力が上がっています。転ぶことは十分予防できますので、普段の生活を見直すことが大切です」。



みんなで楽しく予防（転倒予防教室）

健康な毎を送るために

厚生労働省では、「明るく活力ある超高齢社会」の構築をめざし、介護予防の推進をあ

げています。

要介護状態になる前から軽度の認定者を対象とした筋力向上トレーニングや低栄養状態の予防などの介護予防プログラムを実施することにより、平成二十六年度の要介護者を国全体で約四十万人減らすことができるとしています。

高齢社会は、今後、さらに進んでいくことが確実でありますので、生き生きと輝ける町をめざして、一人ひとりの健康に対する自覚を高めるとともに、社会全体で支え合う仕組みづくりに一層努めてまいります。



地域全体で介護予防（地域介護予防教室）



刈り入れを迎えた田んぼは子どもたちにとっては遊び場になる

新町50周年記念

写真で振り返る50年
シリーズ6

懐かしい秋の風景

山々の葉が一齐に色づき、白い森の国は、実りの秋を迎える。人々は、恵みを与えてくれた自然に感謝しながら収穫作業に追われる日々を送る。
豊かな自然は、今も終わりのない豊穡の秋を私たちにもたらしてくれる。



豊作を祝う一舟渡獅子踊りー



オガクズによるナメコの栽培



今となっては珍しいはせがけの作業



タバコの葉の豊作に自然と顔もほころぶ

小国町総合防災訓練を10月3日、小玉川小中学校を会場に実施し、日本海沖を震源とする震度6の地震が小国町で起き、建物の損壊や火災、交通機能のまひ、死傷者が発生したなどを想定して訓練を行いました。

当日は、小玉川地区のかたがたや町消防団員約250人が参加し、煙が充満した室内からの脱出や消火器とバケツリレーでの初期消火訓練、炊き出し、けが人の応急処置、医療救護訓練などを行ったほか、山形県の消防防災ヘリ「もがみ」による救助訓練も披露されました。万が一の際に適切な対応がとれるよう、真剣な表情で訓練に臨んでいました。



腰を低くして煙の充満したハウスより脱出



消火器を使った初期消火訓練

訓練を実施

町の人権擁護委員に渡部一郎さん（町原）が委嘱されました。

人権擁護委員は、住民の基本的人権を守るため、法務大臣から委嘱され、全国の各市町村に配置されているものです。主に、住民の皆さんからの人権相談を受けるなどの活動を行っています。

人権や法律に関してわからないことや困っていることがあります。相談は無料でご相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

人権擁護委員に 渡部一郎さん



委嘱を受ける渡部さん（右）

町長室から

小国町長 小野精一

十月二十三日に発生した新潟県中越地震の被害は大きく、二十八日朝の段階では、亡くなられた方が三十二人、そして、九万八千人の方々が体育館などに避難されており、被災者の方々に、心からお見舞いを申し上げます。

町といえども、飲料水や毛布、携帯用カイロなどの救援物資を送りました。

日本では、いつでも、どこでも今回のような地震が起きて不思議ではないといわれております。年が明ければ、阪神大震災からちょうど十年。防災に対する意識を一層高めながら安全・安心のまちづくりを進めてまいります。

被災地の早期復旧をお祈り申し上げます。



火元をめがけて（放水訓練）



みんなの力をあわせて（バケツリレー）



手際よくけが人を手当（応急救護訓練）

万が一に備えて

小国町総合防災

癒しの園 シリーズ 8

健康考話

町立病院 看護部長

木村 淳子



人生の半ば、更年期にはいり、女性ホルモンの急激な変化で体にはこれといった病的な診察や検査結果がないのにさまざまな不快症状が現れます。ほてり、めまい、冷や汗、息切れ、くよくよする、ゆううつになる、眠れない、興奮する、などなど……

そんな時期を日常どのような対処すると効果があるのか……全国の更年期女性の調査結果が示されました。①リラクゼーション②積極的活動や運動③食事・健康食品④買い物・外出の四因子の効果が認識されていました。リラクゼーションが有効と感じた人は、健康状態のいい人、ストレスがやや高い人、女性特有の症状（肌荒れ・更年期障

害）をもつ人でした。積極的活動や運動が有効と認識している人は、日頃から運動習慣のある人でした。食事・健康食品の有効性の認識が高い人は、症状を多くもつ人でした。一方、「喫煙量の増加」「飲酒の増加」「食事量の増加」などの暴饮暴食による回避行動や、「どうにもならないので何もしない」や「人とあまり会わない」という対応については、多くの女性は効果がないと答えています。そんな中に「医師・薬剤師・看護師に相談する」という項目は大変役立つ、かなり役立つとありました。おおいに活用していただきたいと思います。

更年期に健診を受けること、医療機関で必要な治療をすることは勿論ですが、いかに上手に生きるかの自分で行う健康管理は、心身の状態や生活習慣のありかたで相違があることが示唆されました。自分の身体は最後まで一緒です。いたわりながら、よりよく生きる方策を自分なりに見つけましょう。

募集

町営住宅等の入居者募集

■町営住宅

幸町団地 2K 2戸

小坂町団地 3DK 1戸

あけぼの団地 3LDK 1戸

▽対象 同居する親族があり、住宅に困っているかたで、前年度所得額が月額二十万円以下のかた

■勤労者住宅

小坂町1号棟

2DK 1戸(家賃三万八千円)、2K 2戸(家賃三万三千円)

▽対象 小国町で働いているかた

■募集期間 11月2日(火)～9日(火)

■入居時期 12月上旬

■敷金 家賃の3ヵ月分

■問合先 地域整備課へ

西置賜行政組合職員募集

■職種および募集人員

養護老人ホームおいたま荘 栄養士 1名

■受験資格 長井市、小国町、白鷹町、飯豊町に居住のかた、または居住する予定のかたで、管理栄養士、または栄養士の免許を有し(平成17年3月31日まで取得見

成17年3月31日まで取得見

踏切事故防止のため 冬期間通行止め

冬期間の列車輸送の安全確保のため、踏切の敷板をはずします。そのため次の踏切で車両通行止めとなりますので、みなさまの協力をお願いします。

■期 間 平成16年11月24日(木)から平成17年3月31日(木)まで

■通行止めとなる踏切

- ◇霜下踏切(箱口地内)
- ◇松坂踏切(伊佐領地内)
- ◇木落踏切(町原地内)
- ◇西岩井沢踏切(諏訪神社東側)
- ◇滝沢踏切(電興前)
- ◇増岡踏切(幸町地内)
- ◇赤芝踏切(ドライブイン跡地裏)

■問合先 地域整備課へ

込みのかたを含む)、昭和49年4月2日以降に生まれたかた

■申込書の受付期間

11月1日(月)～19日(金)

■申込書の受付時間

午前8時30分～午後5時

(土、日、祝日を除く毎日)

■受付場所 西置賜行政組合事務局(長井市)

■試験日と試験会場

11月28日(日) 西置賜行政組合消防本部内

■試験内容

▼一次試験 短大卒程度一般教養試験、短大卒程度栄養士専門試験、適性試験(筆記)、作文

■二次試験 人物試験

■申込書の請求方法

申込書は、消防署小国分署にありますので、直接請求してください。

■問合先 西置賜行政組合事務局(☎88-4336)へ

牛乳パック紙すき体験募集

■日 時 11月13日(土)

午前9時～10時、午前10時30分～11時30分、午後1時～2時 各30名

■場 所 千代田クリンセンター体験工房

■講師 長井市消費生活者

の会

■申込期限 10月29日(金)

■申込・問合先 千代田クリンセンター施設第二係

(☎0238-5714004)へ

消防設備点検資格者講習受講生募集

■日 程

▼第一種 11月24日(木)～26日(金)

▼第二種 11月30日(火)～12月2日(木)(各3日間)

■場 所 山形県建設会館(山形市)

■受講料

各種とも三万三千八十円

■申込受付期間

10月25日(月)～11月5日(金)

(持参または郵送で申し込んでください)

■申込書の請求方法

申込書は、消防署小国分署にありますので、直接請求してください。

■申込・問合先 山形県消防設備保守協会(☎023-630-2558)へ

労働基準協会各種講習会

■第一種衛生管理者免許試験受験準備講習

■日 時 11月14日(日)

救命講習会

催し

■日 時 平成17年1月12日(火)～14日(金)(3日間)

午前9時～午後5時

(12日は午前9時30分から)

■受講料 一万六千二百八十円

■特定化学物質等作業主任者技能講習

■日 時 平成17年1月20日(木)～21日(金)(2日間)

午前9時～午後5時

(20日は午前10時から)

■有機溶剤作業主任者技能講習

■日 時 平成17年2月3日(木)～4日(金)(2日間)

午前9時～午後5時

(3日は午前10時から)

■受講料 九千八百八十円

■場 所 それぞれ山形ビッグウイング(山形市)

■定員 それぞれ百名

■申込期限 それぞれ試験日の1週間前まで

■申込・問合先 置賜労働基準協会(☎0238-215678)へ

相 談

年金相談

- 日 程 11月17日(木)
- 受 付 10:30~14:30
- 場 所 役場町民相談室
- 内 容 年金に関すること
- 問合先 町民課へ

弁護士無料法律相談

- 日 時 12月8日(木) 10:00~15:00
- 場 所 総合センター
- 申込期限 11月30日(火)
- そ の 他 相談は予約制とし、申込順となります。
- 問 合 先 町民課へ
- 【今後の開催予定】2月25日(金)

人権・法律なんでも相談

法務局・人権擁護委員会では「人権・法律・なんでも相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

- 日 程 12月8日(木) 10:00~15:00
- 場 所 総合センター
- 相談員 長井法務局職員、町人権擁護委員
- 問合先 町民課へ

休日および平日夜間の年金相談

- 休日年金相談日時
11月6日(土)、7日(日) 午前9時30分~午後4時
- 平日夜間年金相談日時
11月8日(月)~12日(金) 午後7時まで
- 場 所 休日、夜間ともに米沢社会保険事務所
- 持参するもの 年金手帳または免許証など身分を証明できるもの
- 問合先 米沢社会保険事務所
(☎0238-22-4220) へ

無料交通事故相談

- 日 程 月~金曜日(祝祭日を除く) 9:00~17:00
- 弁護士相談日程
毎月第一、第三水曜日 13:00~16:00
- 場 所 山形市香澄町3-1-7朝日生命ビル7階
- 問合先 山形自動車保険請求相談センター
(☎023-633-0589) へ

白い森柔道大会2004

- 日 時 11月20日(土)午前9時40分~(翌日21日(日)午前9時~合同練習会)
- 場 所 総合センター
- 内 容 心肺蘇生法などの救命手当や応急手当などの講習
- 受講料 無料
- その他 当日は実技もありますので、動きやすい服装で参加してください。
- 申込先 消防署小国分署
(☎62-2154) へ

白い森子ども情報センター「体験教室」

- 日 時 11月20日(土) 午前10時~午後5時
- 場 所 町内各地
午前 中心部、北部方面
午後 南部、東部方面
- 内 容 バスに乗って、小国町の文化財や十三峠をめぐる、歴史を学びます。
- 対象者 小学1~6年生
- 定 員 50名
- 申込期限 11月17日(木)
- 申込・問合先 教育委員会事務局へ

置賜地区自作視聴覚コンクール作品募集

- 対象者 アマチュアのかた
- 募集作品 学校教育や社会教育の教材として活用できる作品
- ◎スライド、ビデオ、OHPシート、紙芝居、コンピュータソフトなど自作の作品
- 出品期限 11月8日(月)
- 出品料 無料
- 出品方法 応募要項と出品票は、教育委員会に準備しています。必要事項を記入のうえ、作品とともに提出してください。
- 問合先 教育委員会事務局へ

16ミリ映写機整備および操作講習会

- 整備講習会
- 問合先 教育委員会事務局へ
- 日 程 12月1日(木)
- 場 所 総合センター
- 対象者 操作許可証をお持ちのかた
- 内 容 映写機の点検整備の実習、点検済証の発行
- 申込期限 11月19日(金)
- 操作講習会
- 日 程 12月1日(木)
- 場 所 総合センター
- 対象者 操作許可証をお持ちのかた
- 内 容 映写機の点検整備の実習、点検済証の発行
- 申込期限 11月19日(金)

- ※申込・問合先 教育委員会事務局へ
- ▼日 程 11月26日(金)
- ▼場 所 総合センター
- ▼対象者 操作許可証をお持ちのかた
- ▼内 容 映写機の点検整備の実習、点検済証の発行
- ▼申込期限 11月19日(金)

■受講日程と対象者

コ ー ス	期 日	時 間	内 容	対 象
基 本 コ ー ス	11月24～26日	19:00～21:00	パソコンの基本、 はがき印刷等	パソコンの初心者、高 齢者のかた。受講可能 な日だけの参加も可。
	11月27～28日	9:00～12:00		
EXCEL 初心者コース	11月30日～ 12月2日	19:00～21:00	EXCELの初歩	EXCEL初級程度
親子コース	12月4～5日	9:00～12:00	パソコンでクラ フト作りなど	親子で参加

パソコンの基本講座を開催
します。初歩的なことが中心
ですので、気軽に参加してく
ださい。

パソコン講習会

- 定員** 各コースとも20名
※ただし、親子コースは30名
(先着順となります)
- 参加費** 無料
- 申込・問合先** 教育委員会
事務局へ
- 男女共同参画講座**
- 日 時** 11月21日(日)
午後1時～4時
- 場 所** 長井市置賜生涯学
習プラザ
- 内 容**
▼講演会
演題「女と男いい関係」
講師 林家染丸氏
- その他** アトラクションと
して念仏踊りやハーモニカ
演奏があります。
- 申込方法** 電話で事前に申
し込んでください。
- 申込・問合先** 総務企画課
へ
- 日 時** 11月12日(金)
午後1時30分～4時15分
- 場 所** JA山形おきたま
本店(川西町)
- 内 容**
▼基調講演
演題「えだまめ、アスパラ
ガスの産地情勢と置賜の産

置賜園芸セミナー

- 地づくりに望むこと」
講師 川崎青果(株)
岡田公成氏
- ▼産地研究課の研究成果紹
介など
- 対象者** えだまめ、アスパ
ラガス生産者のかた
- 参加費** 無料
- 問合先** 置賜園芸セミナー
実行委員会事務局(☎02
38-57-3411)へ
- 排水設備工事責任技術者
登録更新**
- 日本下水道協会山形県支部
に登録している責任技術者で、
登録の有効期限が平成17年1
月31日までのかたは、現在所
属している指定工事店所在地
の市町村で、更新手続きが必
要です。
- 該当者** 登録有効期限が平
成17年1月31日までのかた
- 更新申請期間**
11月1日(月)～26日(金)
- 必要な手続き**
○登録更新の申請
○更新講習会の受講
- 申請・問合先** 地域整備課
へ

ご案内

総合センターから

新刊図書

- ◆空中ブランコ 奥田 英朗
- ◆邂逅の森 熊谷 達也
- ◆介護入門 モブ・ノリオ
- ◆約束 石田 衣良
- ◆思いわずらうことなく愉しく生きよ 江國 香織
- ◆あたりまえだけど、とても大切なこと ロン・クラーク
- ◆国のうた 弓狩 匡純
- ◆天国の本屋 松久 淳、田中 渉
- ◆クロス・ゲーム 中野 順一
- ◆かいけつゾロリとまほうのへや 原 ゆたか

※ほか多数入荷しました。

県有地一般競争入札

- 売却物件** 元小国警察第1
号公舎(建物付き)
- 場 所** 小国町小国小坂町
一丁目71番地1
- 地 目** 宅地
- 面 積** 宅地三三四・七六
㎡(実測)、住宅建八五・〇
五㎡、雑屋建六・五六㎡
- 説明会日時および場所**
11月8日(月)午後1時30分
現地
- 入札日時および場所**
11月26日(金)午後1時30分
小国警察署
- 問合先** 山形県管財課(☎
023-630-2065)へ

調理師業務従事者届

- 調理師法により、飲食店等
において調理の業務に従事す
る調理師は、2年ごとに就業
地の都道府県知事に「調理師
業務従事者届」を提出するこ
とになっています。
- 今年は、その届出の年にな
っています。
- 届出対象者** 学校、病院、
事業所、社会福祉施設、飲
食店などで調理の業務に従
事している調理師のかた
- 届出方法** 届出用紙は、各
保健所、県保健業務課など
に用意してあります。
- 平成16年12月31日現在の
状況を記入し、平成17年1

お知らせコーナー

月14日まで、置賜保健所または県保健業務課に届け出て下さい。

■問合先 置賜保健所または
県保健業務課（☎023-630-2919）へ

子育て支援センターから

▽『あそびの広場』

■日 程 11月16日(火)子育て講座「白百合保育園園長先生の講話」、30日(火)、12月7日(火)、14日(火)

■時 間 10時～11時30分
■場 所 健康管理センター

▽『なかよし広場』

■日 程と場所

▼11月18日(木)、12月2日(木) 総合センター交流室
▼11月25日(木)、12月9日(木) おぐに保育園

■時 間 10時～11時30分

▽『子ども愛ランド』

■日 時 12月11日(土) 9時～12時30分

■場 所 健康管理センター
■内 容 親子での「押し寿司作り」、大型絵本等

※詳しいことは、子育て支援センター（☎62-2330）へ

保健カレンダー

月 日	乳 幼 児 健 診	受 付 時 間	対 象	場 所
12/17	1歳6カ月児健康診査	12:30～13:00	15年4～6月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、問診票 (3カ月児、1歳児健康診査は除く)
12/24	3カ月児健康診査	13:00～13:15	16年9月生まれ	
	1歳児健康診査		15年12月生まれ	

■問合先 健康福祉課へ

求人情報

左の表は、10月19日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井（☎84-8609）へ。

平成17年3月新規高卒者対象 就職面談会参加企業募集

平成17年3月に高校を卒業予定のかたを対象とした、就職面談会を開催します。地元で就職を希望している高校生を採用希望の事業主のかたは、ぜひ参加してください。

■日 時 11月26日(金)13:00～15:30

■場 所 グランドホクヨウ米沢
(米沢市)

■申込期限 11月12日(金)

■申込・問合先 ハローワーク長井
(☎84-8609) へ

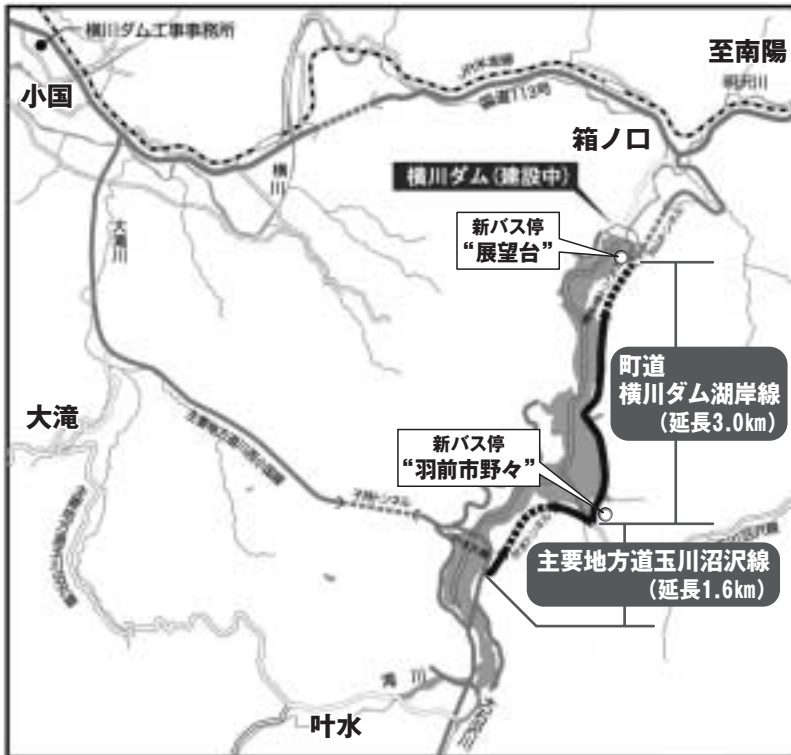
平成16年10月1日から 山形県の最低賃金改正

1時間 **607円**

■問合先 米沢労働基準監督署
(☎0238-23-7120) へ

事業所名	求人数	職 種	年 齢	就業時間
山 和 建 設 (株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
安 部 工 業 (株)	1人	土木建築作業員	25～45	8:00～17:00
大 河 内 産 業 (有)	3人	ダンプ運転手、事務員	不問	8:00～17:00
(株) 船 山 工 務 店	1人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
遠 藤 建 設 (株)	2人	土木技術員	25～45	8:00～17:00
(株) 横 川 建 設	6人	土木施工管理技士、重機オペレーター、分別事務員、営業	18～50	8:00～17:00
(有) ウ ェ ー プ	1人	板金、溶接加工員	18～45	8:00～17:00
広重産業(株)小国工場	2人	組立検査	18～35	8:15～17:10
(株)クリスタルプロット山形営業所	5人	マシンオペレーター	不問	8:00～17:40
(株)アイライン山形支店	3人	オペレーター	不問	8:30～16:40ほか
(株)ダイテック小国事業所	5人	重機オペレーター	18～45	8:30～16:40ほか
(有) 小 国 技 研	1人	洗浄工	30～65	8:30～17:00
(有) 村 上 警 備 保 障	10人	交通誘導	18～65	8:00～17:00
ハ イ コ ー (株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
(株)ジェイエイサービスおきたま	1人	給油業務員	20～40	8:00～16:45ほか
(株)トーコー庄内営業所	5人	シリコンウェハー製造	18～50	8:30～16:40ほか
日本重化学工業(株)	2人	製造	18～34	8:30～17:15ほか
(株)アプロ仙台営業所	3人	機械設計	21～45	9:00～17:45
(株)インタープロジェクト仙台営業所	1人	機械設計	22～40	9:00～17:45
アベプランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00～17:00
ヤマト運輸(株)小国営業所	2人	セールスドライバー	20～40	8:00～17:00
(有)メディアサービス	1人	事務、営業	18～25	8:00～18:00間の4時間
日本生命保険相互会社山形営業所	10人	保険営業	20～50	9:00～17:15
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25～55	9:10～16:50
(有)コンズカンパニー	2人	パチンコホールスタッフ	18～40	8:00～17:30ほか
(有) ク リ エ イ ト	3人	店員	18～40	10:00～20:00ほか
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	2人	店員	18～50	8:45～18:00
(有)新設・河原角農畜産物加工施設	3人	農産物加工	18～40	8:00～17:00
(株) 小 国 製 麺	2人	麺製造	18～45	8:00～17:00
(株) 肉 の 白 萩 屋	2人	精肉加工員、店員	20～40	11:00～20:00ほか
(有)白い森よこね物産品直売所	6人	調理、販売	18～45	11:00～14:00ほか
(株)キューアドリーム	4人	介護員	23～65	9:00～18:00ほか
カインドネス(有)おぐに調剤薬局	2人	薬剤師、医療事務員	不問	9:00～18:30ほか
(有) 白 い 森 調 剤 薬 局	1人	薬剤師	不問	9:00～16:00ほか

11月9日(火) 主要地方道玉川沼沢線 町道横川ダム湖岸線 が開通します 15:00より



横川ダム建設に伴い、工事が進められてきた主要地方道玉川沼沢線、町道横川ダム湖岸線の工事が完成し、次のとおり開通します。

日 時 平成16年11月9日(火)
午後3時～

開通路線 町道横川ダム湖岸線
(延長3.0km)
主要地方道玉川沼沢線
(延長1.6km)

**町営バス
路線変更** 開通に伴い、町営バス東部線(箱ノ口～下叶水)の路線及び停留所が変更になります。これに伴い、町営バス停留所「中の橋」、「木の谷」は廃止になります。

問 合 先 地域整備課・町民課へ

国民健康保険からのお知らせ

—医療費を大切にしましょう—

■健康管理を心がけてください

国民健康保険(国保)は、私たちが病気やけがをしたときに安心して診療を受けられるよう、普段からお金(保険税)を出し合い、いざというときに備える助け合いの制度です。しかし、医療費の増加に伴い、小国町の国保が医療費を負担するために支払うお金(医療給付費等)も増加してきています。今のまま増え続けると、医療費の財源の一つである、みなさんの保険税の負担が大きくなってしまいます。また、国保制度そのものを運営するのが困難になります。そうならないためにも、日頃からの健康管理を心がけてください。

■健康維持と医療費節約のポイント

- 日常生活に運動を取り入れましょう。
- かかりつけのお医者さんをもちましょう。
- 定期的に健康診断を受け、病気の早期発見、

早期治療に努めましょう。

- 重複していくつもの病院にかかることはやめましょう。
- 薬をむやみに要求しないようにしましょう。
(適切な診断を受け、処方してもらいましょう)
- 急病でない限り、夜間や休日の受診は控えましょう。

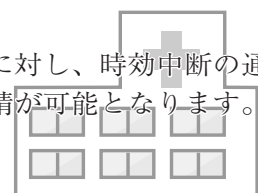
老人保健からのお知らせ

■高額医療費について

高額医療費の支給申請は、受診した月の翌月の1日(ただし、一部負担金を診療月の翌月以降に支払ったときは、支払った日の翌日)から2年で時効になります。町からの支給申請の通知があった場合は、速やかに申請をお願いします。

なお、町が支給対象者に対し、時効中断の通知を送付した場合は、申請が可能となります。

■問合先 町民課へ



国民年金からのお知らせ

年金を受けているかたが亡くなられたときは 届出が必要です

年金を受けているかたが亡くなられたとき、遺族のかたは市町村役場への戸籍関係の届け出と同時に、国民年金の窓口にも届け出が必要になります。ただし、厚生年金を受けているかたが亡くなられたときは、最寄りの社会保険事務所に届け出ることになりますので注意してください。

この届け出が遅れると、死亡後も年金がそのまま支払われ、遺族のかたが返納することになります。また年金は、死亡した日の属する月まで支払われるので、未支給の年金があるときは、遺族のかたが請求することによって支払われます。

■問合せ 町民課へ

行政書士制度を利用してください

行政書士は、官庁や役所などに提出する諸書類の作成、相談、提出代理を行います。具体的には次のようなことについて相談を受けたり、書類の作成や提出などを行ったりしています。

■行政書士の主な仕事

農地法の許可申請、入札資格審査申請、法人設立、契約書・示談書の作成、遺産分割協議書作成、自動車登録、車庫証明、農業者年金手続き、内容証明書作成、会計帳簿記帳処理、官公署に提出する電磁的記録など

■問合せ 山形県行政書士長井支部事務局（☎88-9264）へ

預金保険制度が変わります

平成17年4月以降は、全額保護される決済用預金を除き、預金者1人当たり、元本1千万円までとその利息が保護の対象となります。

- 「決済用預金」とは「無利息、要求払い、決済サービスを提供できる」という条件を備えた預金で、当座預金や利息の付かない普通預金が該当します。
- 利息が付く普通預金や定期預金等については、預金者1人当たり、元本1千万円までとその利息が保護されます。

■問合せ 金融機関の窓口または預金保険機構（☎03-3212-6029）へ

住宅用太陽熱高度利用システム補助制度

■補助対象者 集熱器の総面積75㎡までのソーラーシステムを設置されるかた

■補助金額 集熱器の総面積に応じた補助金（6㎡で約十万円、75㎡で約百二十五万円）

※住宅以外の建物に設置する場合も対象になる場合があります。

■問合せ 財団法人新エネルギー財団（☎03-5275-1956）へ

国内産牛肉に 個体識別番号が 表示されます

本年12月1日から、国内産牛肉に個体識別番号が表示されます。個体識別番号とは、国内で飼われている牛1頭ごとに付けられる10桁の番号です。

牛肉の小売店、牛肉の料理専門店などにおいて、店頭、パック、メニューなどに表示されます。

表示された番号により、牛の出生から消費まで変わることのない個体識別番号で管理されることになり、生産履歴（種別、生年月日、飼育地などの個体情報）をインターネットで検索できます。

■問合せ 東北農政局山形農政事務所（☎0238-43-4210）へ

高齢者作品展

陶芸、写真などを展示します。

■日時 11月16日(火)～18日(木)
8:30～19:00

■場所 健康管理センター「風のホール」
町立病院リハビリ室前廊下

■問合せ 健康福祉課へ

11月9日～15日 秋の火災予防運動

「火は消した？
いつも心に
聞いてみて」

期間中は、

午前7時と
午後6時に

非常サイレンを鳴らします。
火災と間違わないようにしてください。

■問合せ 消防署小国分署

白くはるばるやさん

今月は、「はるばるや」さんにお話をお聞きしました。

「当店は、今年の七月に栄町市場さん隣をお借りし、営業



はるばるやさん店内の様子

させていたでいております。扱っている商品としましては、作業服から、紳士、婦人の一般衣料品、肌着などの実用衣料です。当店のお客様は、お年寄りの方が多いので、いすを用意して、くつろぎながら商品を選んでいただける店づくりに取り組んでいます。店にない商品につきましても、お取り寄せができますので、どうぞお気軽に声をかけていただければと思います。

また、当店独自のサービスとして、入会金無料で、各種催し物の際には、ダイレクト

メールでお知らせする『はるばるや友の会』がございます。随時、店頭で会員の受け付けを行っておりますので、お気軽にお立ち寄りください。また、今月からは、こたつ用品、布団や冬物防寒着も取り揃えています。

〇カードのポイントサービスも行っていますので、ぜひご利用ください。小さな店ですが、お客様のご要望にお応えできるよう努力してまいります。皆さまのお越しをお待ちしております。

(☎ 62-5509)

編集後記

新潟県中越地方を襲った大地震。現在も、被災地では、強い揺れが続いています。また、テレビが伝える車に閉じ込められた男の子が救出される様子を息を飲んで見守った方も多いのではないのでしょうか。あきらめずに、根気よく捜索活動に取り組む姿に心を打たれました。

天災は、「いつ」、「どこで」私たちの生活を襲ってくるのかわかりません。今回の地震で、もう一度災害時の行動や備えなど、私たちの生活を見直す必要があることを強く感じました。

(井上)

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国小坂町	斎藤	凛	(光)
あけぼの	舟山	きずく	(直幸)
		築	(弘江)

結婚おめでとうございます。

(東京都)	佐々木	毅	美
(若山)	渡部	友伸	之子
(兵庫館原)	柳沢	晃	平
(東京都)	藤田	幸	介
(小国小坂町)	佐石	春沙	奈江
(新潟県)			

おくやみ申し上げます。

片小国小坂町	貝山	佐藤	藤原	久勘	美市	(75)
若中五小舟兵金幸	味国	齋山	藤口	松太郎	エ	(90)
		佐藤	長左衛門	幸	光	(88)
		齋伊	藤部	幸	二子	(95)
		渡齋	藤盛	吉之助	光	(87)
		福	今	勇	作	(91)
				健	壽	(77)
				富美子		(62)
						(47)
						(92)
						(81)
						(84)
						(79)

人口のぐんき

人口 男…4,904人(-3)
 女…5,160人(-6)
 計…10,064人(-9)
 世帯数 3,306世帯(-4)
 平成16年9月30日